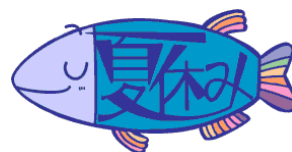


第1学期終業式

1学期が終わりました。コロナ禍の中でしたが、感染症対策を行いながら、授業や行事等も例年通り実施できました。特



に、生徒達が活躍する中体連陸上・水泳・総合大会が実施できたことには大きな意義がありました。中体連に限らず、このコロナ禍で様々な行事等を実施するには、色々な工夫や対策が必要で、その労力は計り知れません。中体連は中学校の先生方が運営する大会です。実施するにあたり、先生方の努力があったことを忘れずにいてほしいと思います。また中体連の無観客や授業参観の分散参観、奉仕作業、お子様の健康管理など保護者皆様の御理解御協力に感謝申し上げます。

終業式では校長式辞の中で、下記のようなことを話しました。また、各学年代表者の1学期の反省を掲載いたします。文章が多くなってしましますが、是非お読みください。

1学期終業式校長式辞（抜粋）

目指す学校像の一つ目は「安全で安心して生活できる学校」です。今学期、大きなけがや大きないじめなどはなかったですが、大きないじめにつながる可能性があるような、いじりやからかい、物へのいたずらがありました。その都度先生方がすぐに対応して下さっていますので、今のところ大きないじめにはつながっていません。いじめはいじめられている本人だけでなく、周囲の生徒も嫌な気持ちになり、学校が安心な場ではなくなってしまいます。今後、そのようなことがないようにして、安全で安心して生活できる学校にしていきたいと思います。

二つ目は「生徒・教師が楽しめて「今日も来てよかったなあ」と思える学校」です。今年は「eye to eye あいさつ」運動を展開しています。これは大変素晴らしい取り組みです。心が通じるあいさつができるようになれば、「今日も来て良かったなあ」という気持ちになります。あいさつは年々良くなっています。地域の方からも、「泉崎中生のあいさつは素晴らしい」と何度もお褒めの言葉を頂いています。さらに盛り上げていきたいと思います。

三つ目は「生徒が主体となって活動し、明るく活気のある学校」です。昨年度には見られなかった行動や活動が見られるようになりました。「eye to eye あいさつ」もそうですが、生徒の皆さんからの言葉などがきっかけになっています。また、熱海の義援金募集もそうです。今年は生徒から「やりましょう」と声が上がったものです。さらに、SSボランティアへの参加者が多いことも、昨年度までにはないことです。生徒の主体的な活動が増え、心の通じ合うあいさつができれば、学校は活気づきます。大変素晴らしいですね。

ただ、残念な事もあります。それは、時間にルーズな事です。朝のギリギリ登校や、授業のチャイムスタートです。それに、無言清掃・無言整列ができていません。これからの課題にしてください。

1学期の反省 1年 佐川さん

私が1学期に頑張ったことは、3つあります。

一つ目は部活動です。私は器楽部に入っており、ヴァイオリンを弾いています。基礎練習やフォークチューンとフィドルダンスという曲を先輩に教えていただきながら頑張って練習をしています。はじめはなかなか基礎ができず難しいと思っていましたが、先生や先輩方に優しく教えていただき、校歌が弾けるようになりました。今後は、弓のアップダウンをしっかりとできるように練習をしていきたいです。

二つ目は学習です。小学生の時と比べ内容が難しくなり、勉強する量も多くなりました。初めての定期テストでは思っていた点数よりも低くて悲しかったので、次はもっと勉強をしたいです。2学期はもっと自主学習や友達に聞いて特に数学を頑張りたいです。

三つめは学級委員として学級をきちんとまとめることです。中学生になり、初めての学級委員でしたが、クラスの代表として責任をもって活動することができました。また、困っている人がいれば優しく声をかけたり、授業の始まりや終わりのあいさつをみんなそろってから行ったりしました。

私たち1年2組は、あいさつを元気よくすることができ、友達を思いやり、優しい言葉をかけてあげられるクラスです。2学期も1年2組は楽しいなと思える雰囲気を作っていきたいです。そのために、次の2点を改善するとさらにクラスが良くなると思います。1つ目ははじめをつけることです。私たちはしゃべりだすと止まらなくなる時があるので、先生の話の聞くときは、ぱっと切り替えて、姿勢正しく、目と耳と心で話を聴けるようにしたいです。2つ目は、次の授業の連絡を早めに聞いておくことです。先生方が出張でいない時もあるので、授業が終わったすぐ後に次の授業連絡を聞いておけばいいと思います。これらの点を改善し、さらに愛のある学年を目指していきましょう。

1学期の反省 2年 鏑さん

この1学期を振り返ると、先輩としての自覚をもち、そしてクラスみんなで助けあい毎日を楽しく過ごすことができた一学期だったと思います。

先輩たちに甘えてしまうことが多かったですが、今年から2年生となり、部活動や普段の学校生活などで、一人ひとりが先輩という自覚をしっかりもち、それぞれがきちんと行動できたと思います。そして、学級では進級当時と比べ、男女みんなが仲良くなり、お互い助け合い一つの目標に向かってみんなががんばるということができたと思います。しかしまだ、自分達の課題である部分もいくつかあります。2学期は自分たちのよいところはさらに伸ばしていき、課題である部分はしっかりなおせるようにしていきたいです。

学習面では1学期の復習を夏休みにしっかりと行い、2学期の定期テストでは1学期の期末テストであまり良くなかった教科が少しでも上がるよう目標をしっかりもち、それに向かってがんばりたいと思います。そして、部活動では昨年に続き大信中学校との合同チームで中体連大会に挑みました。結果は決勝で負けてしまい優勝という成績を残すことはできませんでしたが、準優勝という結果で、私たちチームの目標であった県大会に出場することができたのでよかったと思います。そして2学期かからは私がチームを引っばっていく立場となります。先輩としての自覚をもち、後輩から尊敬されるような先輩になれるようにがんばりたいと思います。

2学期は白樺祭やスポーツ大会などがあります。どの行事も学年やクラスで一致団結し、みんなで協力しあいながら最高の思い出となるようにがんばりたいです。そしてクラスではみんなで助けあい、学級目標に少しずつ近づいていけるようがんばっていききたいと思います。

1学期の反省 3年 高松さん

3年生になり、学級で決めた目標があります。それは、「進（すすむ）」という言葉です。進という字には、4つの意味が込められています。

1つ目は、自分から進んで学習に取り組むクラス。

2つ目は、みんなが進学できるように頑張るクラス。

3つ目は、進んであいさつする学校ナンバーワンのクラス。

4つ目は、誰かのために進んで働き、貢献するクラスです。これを目標とし、1学期頑張りました。

特に良くできたと思うのは、3つ目のあいさつです。授業中や休み時間、移動教室の時などにすれ違う先生方や来校されたお客さんなどに対して、自分から元気よくあいさつをすることができました。これからは自信を持って、あいさつしていきます。

反対に良くできなかったと思うのは、学習面です。自分から進んでといったところが正直、まだまだできていません。これからは、宿題はもちろん、自学も受験を意識したものに変えていきたいと思っています。

中学校生活も残すところ、あと130日の登校となりました。いろいろな行事に「最後」という言葉がついてきます。2学期には、白樺祭、修学旅行、スポーツ大会など楽しい行事があります。また受験生としても大切な時期となります。

そこで、はじめをつけた生活を心がけ、何事にも自分から進んで取り組めるように頑張りたいと思います。